

2024年8月14日  
日本小児科学会薬事委員会

日本小児科学会から提出  
汎用され安定確保に特に配慮が必要な医薬品リストについて

厚生労働省から日本医学会に2020年4月24日付（医政発0424第1号）で「汎用される安定確保に特に配慮が必要な医薬品の選定について（依頼）」があった。

本学会から、2020年6月9日に104品目を提出し、その後、2021年3月に安定確保医薬品として厚生労働省から506成分（内用薬：216成分、注射薬：244成分、外用薬：46成分）が提案された（[医療用医薬品の安定確保策に関する関係者会議（安定確保医薬品リスト（令和3年3月26日））](#)）。

以下は、本学会から提出した品目で、内外注別に記載されている。本学会から提出したうち、4品目（カフェインクエン酸、チオプロニン、一酸化窒素、免疫グロブリン製剤）は、安定確保医薬品リストに掲載されていないが、本学会としてはこれら4品目についても安定供給に配慮が必要と考えている。

**日本小児科学会から提出：汎用され安定確保に特に配慮が必要な医薬品リスト**

（1）最も優先して取組を行う安定確保医薬品（カテゴリA）：5成分

外	114	アセトアミノフェン（坐剤）
注	245	アドレナリン
内	399	シクロスポリン
内	399	タクロリムス水和物
注	112	ミダゾラム

（2）優先して取組を行う安定確保医薬品（カテゴリB）：6成分

注	617	アムホテリシン B
注	219	アルプロスタジル
注	622	イソニアジド
外	112	ジアゼパム（坐剤）
内	245	フルドロコルチゾン酢酸エステル
外	112	抱水クロラル（坐剤）

(3) 安定確保医薬品（カテゴリC）：97 成分

内	399	アザチオプリン
内	625	アシクロビル
注	625	アシクロビル
内	114	アセトアミノフェン
注	114	アセトアミノフェン
注	211	アミノフィリン水和物
内	613	アモキシシリン
内	613	アモキシシリン・クラブラン酸カリウム（ドライシロップ）
内	117	アリピプラゾール
内	311	アルファカルシドール
注	219	アルプロスタジルアルファデクス
注	613	アンピシリンナトリウム
内	622	イソニアジド
注	219	イブプロフェン L-リシン
注	219	インドメタシンナトリウム水和物
注	239	インフリキシマブ（遺伝子組換え）
内	236	ウルソデオキシコール酸
注	219	エポプロステノールナトリウム
内	625	オセルタミビル
内	449	オロパタジン塩酸塩
注	430	ガラクトシル人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム ( $^{99m}\text{Tc}$ )
注	399	カナキヌマブ（遺伝子組換え）
内	117	グアンファシン塩酸塩
内	394	クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム
注	399	グスペリムス塩酸塩
内	614	クラリスロマイシン
注	321	グルコン酸カルシウム
内	218	コレステミド
外	229	サルメテロールキシナホ酸塩・フルチカゾンプロピオン酸エステル
注	112	ジアゼパム
内	399	ジアゾキシド
外	229	シクレソニド
内	421	シクロホスファミド

注	421	シクロホスファミド
内	211	ジゴキシン
内	219	シルденаフィルクエン酸塩（ドライシロップ）
内	113	スチリペントール
内	629	スルファメトキサゾール・トリメプリーム
内	613	セファクロル
内	613	セファレキシン
内	243	チアマゾール
注	111	チアミラールナトリウム
注	112	デクスメトミジン塩酸塩
注	430	テクネチウム大凝集人血清アルブミン（99mTc）
内	241	デスモプレシン酢酸塩
外	241	デスモプレシン酢酸塩
注	221	ドキサプラム塩酸塩水和物
内	315	トコフェロール酢酸エステル（顆粒）
注	241	バソプレシン
内	625	バラシクロビル
内	245	ヒドロコルチゾン
注	316	フィトナジオン
注	113	フェニトインナトリウム
注	113	フェノバルビタールナトリウム
注	821	フェンタニルクエン酸塩
外	229	ブデソニド
外	132	フルチカゾンフランカルボン酸エステル
外	229	フルチカゾンプロピオン酸エステル
内	245	プレドニゾン
外	225	プロカテロール塩酸塩
内	212	プロプラノロール塩酸塩
内	290	プロプラノロール塩酸塩
注	611	ベンジルペニシリンカリウム
注	113	ホスフェニトインナトリウム水和物
注	113	ミダゾラム
内	117	メチルフェニデート塩酸塩（コンサータ錠）
内	396	メトホルミン塩酸塩

内	316	メナテトレノン
注	316	メナテトレノン
内	422	メルカプトプリン水和物
注	811	モルヒネ塩酸塩
外	811	モルヒネ塩酸塩水和物（坐剤）
内	449	モンテルカストナトリウム
内	322	ヨウ化カリウム
内	119	ラメルテオン
内	243	リオチロニンナトリウム
内	117	リスペリドン
内	624	リネゾリド
注	624	リネゾリド
内	616	リファンピシン
注	331	リン酸水素ナトリウム水和物・リン酸二水素ナトリウム水和物
内	322	リン酸二水素ナトリウム一水和物・無水リン酸水素二ナトリウム
内	113	ルフィナミド
内	113	レベチラセタム
注	113	レベチラセタム
内	399	レボカルニチン（内用液）
内	449	レボセチリジン塩酸塩
内	243	レボチロキシナトリウム
注	113	ロラゼパム
内	247	結合型エストロゲン
内	392	酢酸亜鉛水和物
外	221	肺サーファクタント
内	322	溶性ピロリン酸第二鉄
内	231	酪酸菌
注	325	高カロリー輸液用総合アミノ酸製剤（プレアミン-P 注射液）
内	325	経腸成分栄養剤（エレンタール P 乳幼児用配合内用剤）
注	329	ダイズ油